



# 高P連だより

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1番 第二北海道通信ビル8F  
TEL (011) 232-0007 FAX (011) 232-0006  
URL : <http://www.hokkaido-kouren.com/>

## 今号の内容

- ▶シリーズ北の志  
「おといねっぷ美術工芸高等学校」
- ▶交通安全標語・ポスター入選作
- ▶支部だより  
道南・根室
- ▶高P連全国・全道大会要項(案)

## 夢を創造する 北海道おといねっぷ美術工芸高等学校



## Heart to Heart 北の志 —ひたむきに頑張る君たちを応援したい—



## 夢を創造する

～地域とともに、夢を語りあい活力を育みあつ学校～

北海道おといねつぶ美術工芸高等学校長 小 松 信 夫

### 1 音威子府村

### 2 歴史

本校は、昭和25年に名寄農業高校音威子府分校として認可され、昭和28年には

メンタリーや新聞等でも、本校の活動が多數紹介されています。



### 3 全国・全道から生徒が集う学校

#### 「HEART AND CREATION

創造 自主 飛翔」を校訓としています。卒業生、在校生、保護者、地域の皆様の努力で人気があり、今年度も40名の入学者を迎えるに至りました。九州、関西、関東など道外から20名の生徒が在籍し、115名の生徒が寮生活を送っています。学校と寮を両輪とする教育活動をとおして、基本的な生



### 4 部活動・進路

#### (1)木の手づくり展

生徒の卒業制作や在校生による生徒作品展の「木の手づくり展」を、上川合同庁舎と北海道庁で毎年行っています。今年度は、4月に東京の秋葉原でも行いました。PTAと卒業生の協

力で準備を進め、家具などの木材工芸、油彩画などの

美術作品などを展示し、本校の魅力をPRしました。

#### (2)国際理解教育

音威子府村は、上川管内北部にある人口約800人余りの豊かな自然に恵まれた小さな村です。面積の8割以上が森林であり、「森と匠の村」をキャッチフレーズとしています。

本校は、こうした豊かな自然の中で、地域と一緒に、生徒、保護者、村の方々、教職員がともに「夢を語り活力を育む学校づくり」に邁進しています。

本校は、昭和25年に名寄農業高校音威子府分校として認可され、昭和28年には

北海道おといねつぶ美術工芸高等学校へと改名しました。

活動と指導の成果が確実に評価されています。

進路は、進学希望者が8割を超え、国公立大学や美術系大学への合格者も着実に増えており、生徒の多様な希望に応じた進路実現を目指しています。

スウェーデンのレクサンド高校との姉妹校提携により、生徒の派遣と受け入れを行っています。北欧の先進的なデザインに直接触れることで視野が広がり、デザイン力の向上にもつながっています。



#### (3)高大連携

#### (5)学校祭

PTAがお店を出すなど、PTAの学校祭への積極的な参加と協力があります。保護者と生徒が一つになり、手づくり感のあるアツトホームな学校祭となっています。



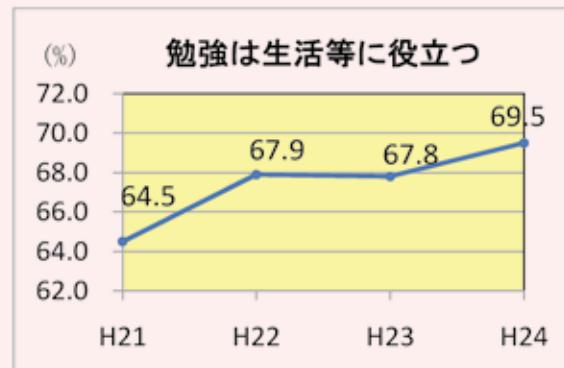
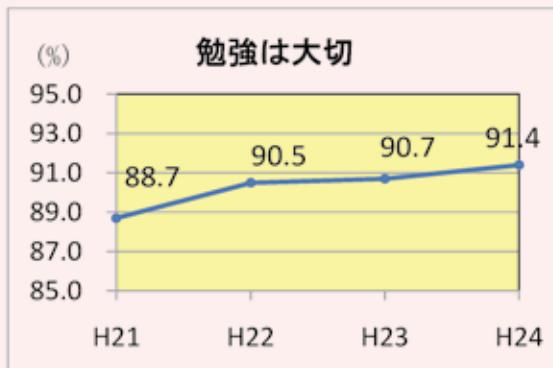
(4)地域行事への参加  
村民運動会や植樹祭など  
の村の行事へ積極的な参加をしています。行事をとおして、地元住民とのふれ合いの中、高校生と地元住民との一体感がさらに深まっています。

## 本道の高校生は、家庭学習習慣に課題があります

北海道教育委員会

次のグラフは、生徒の学習状況や学習内容の定着状況を把握するため、主に2年生を対象に毎年実施している「北海道高等学校学力等実態調査」の結果から、特徴的な項目についてまとめたものです。  
(平成24年度：参加学校232校、参加生徒数27,216名)

- 勉強は大切であり、自分の将来に役に立つと考える生徒が増えています。



- 休日の家庭学習の状況は改善されつつありますが、約4割の生徒がほとんど学習していません。



- 各学校では、自校の「学力等実態調査」の結果を踏まえ、高校生が将来、社会で自立して生きていく力や、進路希望の実現に必要な力をしっかりと身に付けることができるよう、
  - ・理科や数学などの教科において、実生活と関連付けた学習指導
  - ・生徒による授業評価を実施し、その結果を活かした「わかる授業」づくり
  - ・週末に課題を出すなどして、家庭学習習慣の定着
 などに取り組んでいます。



自分の夢を叶えるため、今、取り組むべきことやその大切さなどについて、ぜひ、お子さんと話し合う時間をつくってみてください。

### お知らせ

### 高等学校就職促進マッチング事業

道教委では、生徒や保護者、進路指導担当教員を対象に、福祉分野や農林水産分野などにおいて、求職と求人のミスマッチが生じている企業・業種への理解促進を図るために、見学会等を実施し、職業選択の幅を広げるなど就職支援の充実を図っています。見学先の事業所において、概要説明や、作業現場の見学、従事者との意見交換等を行い、保護者からは、「各企業の方々の職業観を拝見し感動した。実際に働いている若い社員のお話も高校生の参考になったと思う。」などの感想をいただいています。

平成25年度も同様の事業を各管内で実施することとしており、高校からご案内がありましたら、ぜひお子様といっしょに見学会へご参加ください。



昨年の北海道における交通事故の犠牲者は190人でした。交通事故による死者数がピークであった昭和46年の889人と比べると4分の1まで減少はしているものの、依然かけがえのない生命が失われたり、負傷を余儀なくされたりする方が後を絶たない状況に大きな変心が痛みます。今年も交通安全関係諸団体が一体となり、「ストップ・ザ・交通事故死めさせ安全で安心な北海道（）」をスローガンに、交通事故防止活動に取り組んでいます。しかしながら、交通事故を減少させようとの思いも空しく、高齢者並びに高校生を含む若年者の交通事故の痛ましいニュースが続いているです。

こうした中、本協会では、調査研究部学校安全小委員会が中心となり、高校生が自らの命と他者の命を大切にする交通マナーを身に付けて、交通事故の危険に対する感受性を高めることを期待して、「交通安全標語・ポスター・コンクール」の事業を続けており、今年で

31回目を数えています。今年の応募状況は、標語が51校から770作品、ポスターは28校から177作品が寄せられました。応募いただいた生徒の皆さんと指導に当たられた先生方に、心から厚くお礼を申し上げます。

これらの貴重な応募作品につきましては、外部審査員の皆様に慎重な審議をいたしまして、受賞された生徒の皆さんには、心より敬意を表します。本作品集並びに最優秀の標語とポスターは、交通安全を志す本道高校生のメッセージとして、道内の全ての高等学校と関係の機関、団体並びに関係報道機関にお届けいたします。

終わりに、交通安全標語・ポスター・コンクールの事業の推進に当たり多大なお力添えをいたしております

北海道高等学校PTA連合会並びに関係の機関、団体の皆さんに心から感謝を申し上げ、発刊に当たつてのござ拶といたします。

## 交通事故死ゼロを目指して

北海道高等学校長協会会長 山本伸弘



# 交通安全標語・ポスター入選作

(高等学校長協会提供)

## ポスターの部



札幌白石高等学校  
まんがイラスト部

- ♦ 守りましょう 大人が子どもを 夢たちを  
芽室高等学校 2年 須崎春華
- ♦ 「ただいま」を 笑顔で待てる 親がいる  
南富良野高等学校 1年 佐藤志穂
- ♦ 断ろう 乗るも乗せるも 二人乗り  
帯広工業高等学校 3年 五十嵐涼
- ♦ 小さな手 大きく挙げれば 赤信号  
森高等学校 3年 水口翔陽
- ♦ 「いってきます」 最後にしないで その言葉  
厚真高等学校 2年 佐藤花菜

## 標語の部

- ♦ 過信です あなたの口癖 「大丈夫!」  
南茅部高等学校 3年 濱田まりん



石狩翔陽高等学校  
3年 大内沙紀



石狩翔陽高等学校  
3年 久保田凌

## 佳作

- ♦ 思いやる ハートが未来を 護つてる  
鹿追高等学校 1年 木村衣玖
- ♦ 目指すのは 無事故という名の 金メダル  
七飯高等学校 2年 金田楓花
- ♦ ただいまと 笑顔で言うため 守るマナー  
霧多布高等学校 1年 箱石朱音
- ♦ メール「ミテ」 目の前「ミズ」人 未来「ミズ」  
帯広工業高等学校 2年 下口侑也
- ♦ 事故がない 笑顔が歩く 北の街  
森高等学校 2年 大坂麻衣
- ♦ 無事故の実 みんなで育てて 笑顔咲く  
松前高等学校 1年 村岡里緒

約二百名が集まりました。講演の内容は、うつ病の分類、うつ病の診断と特徴（基本・症状・症例）、うつ病の治療、教師の対応等、先生の経験に基づいた大変貴重な講演でした。その中で、子どものうつ病に対する対応では、①精神療法治的アプローチが重要な意味をもつ。子どものうつ病の精神療法は、一人の人格として

## 演題「子どものうつ」～発達障害の視点から～

## 子どもたちのメンタルヘルス向上支援事業 北海道シンポジウム

講師 北海道大学大学院保健科学研究院  
生活機能学分野教授 傅田 健三 氏  
期日 平成二十四年十月十二日（金）  
会場 とかちプラザ レインボーホール  
主管 北海道高等学校 P.T.A.連合会十勝支部  
主管校 北海道帯広工業高等学校

子どもたちの健全育成をテーマに開催している講演会は、今年度で六回目となります。今年度の講師には、北海道大学大学院保健科学研究院生活機能学分野教授の傳田健三先生をお迎えし「子どものうつ」発達障害の視点からと題して講演をいただきました。参加者は全道各地を始め十勝管内の小・中・高のPTA関係者約二百名が集まりました。

講演の内容は、うつ病の

尊重し常識的で、ごく普通の対応をし、より総合的なアプローチが必要 ②心身ともに疲れ果てている子どもには休息を促し、干渉的にならぬように寄り添うことが大切 ③大人よりも環境要因の影響が大きいので、学校や家庭での状況を詳細に聞き、つらかったこれまでの状況等を理解し、元気が出てきたら焦らずに少しづつ、これからできるることと共に考えていくこと



A man in a dark suit and red tie stands behind a podium, gesturing with his hands as he speaks. A small potted plant sits on the podium.

今、学校現場においては、特別支援教育や様々な障害をもつ生徒への対応が急務となつております。そのためには保護者と学校との密な連携が最も重要であり、障害を早期に発見し、迅速かつ正確な診断を受け、それをもとに適切な治療法を選択することが必要です。そのためには、家庭と学校が同じ目線で子どもを見守っていくことが重要でありました。

最後に、ご協力いたただいた関係の皆様に心から感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

講師：具原豊・大学環境人間学部准教授（教職担当）竹内平成二十四年十二月二日（日）会場：ホテルライフォート札幌  
北海道高等学校PTA連合会  
健全育成委員会  
安心ネットづくり促進協議会  
主催：共催

も「わかりやすい」が圧倒的で、少數の「わかりやすい」を含めるとほぼ全員の感想でした。また、自由記述欄には、「樂しかった」「時間不足が不満」、「もつとお話を聞きたかった」という主旨の記述も散見され、大変好評のうちに終了することできました。

講演が始まりました。  
大学ご卒業後、公立中学  
校で20年間、主に生徒指導  
主事を担当され、その後、  
寝屋川市教育委員会指導主  
事を経て、現在、兵庫県立  
大学で教鞭をとられている  
竹内先生は①世界のパソコン  
・ケータイ事情、②スマホが  
本時代の到来、③スマホが

したいという竹内先生の視線、熱意です。ご講演の最後には「スマホの利用には様々な注意点がありますが、どんなフィルタリングよりも大切なことは、相談できる大人や友人を持つていること」であり、「スマホの問題は心の問題」だと結ばれました。スマホについての知識だけではなく、出席者の中に、竹内先生の温かいお人柄までもがストレートに伝わってくる素晴らしいご講演でした。

卷之三

宮川  
恒美







## 第63回

## 全国高等学校PTA連合会大会 山口大会要項(案)

## 【大会趣旨】

高校時代は、子どものころから持ち続けた夢を実現するため、自ら「志」を立て、「志」を育み、「志」を磨く期間であつて欲しいと思います。「志」とは、人生において、己のためだけでなく、多くの人々のために、そして、世の中のために、大切な何かを成し遂げようとする決意です。広い視野に立って日本の将来と国際社会の発展に寄与する人材を育成するためには、豊かに生きる力の根源となる「志」の確立が大切です。次代を担う子どもたちに今求められるのは、未来を生き抜く基盤力です。しっかりと地に足をつけた力が育まれて、はじめて「志」も具現化します。PTAも、子どもたちの生きぬく力の育成のために、共に育む者として新たな連携を模索し、これからはPTAのあるべきカタチを山口から発信していきます。

## メインテーマ

## 『夢から志へ』

## サブテーマ

～たくましく生きるチカラを育むために、  
今、私たちができること～

1日開催だよ



時 間	8月22日(木)
8:30～	受付(各会場ごと)
9:00～ 9:20	アトラクション
9:30～ 10:20	開会式 表彰式
10:30～ 12:00	基調講演
12:00～ 13:00	昼食／アトラクション
13:00～ 14:00	記念講演 講師：未定
14:10～ 16:20	分科会 第1分科会～第4分科会 特別第1・第2分科会
16:30～ 17:00	閉会式

山口県スポーツ文化センター・アリーナから映像を中継

## ○分科会

- 全高P連研究発表  
(山口県スポーツ文化センター…「青少年の健全育成に係る研究発表」)
- 第1分科会  
(山口県スポーツ文化センター…「学校教育とPTA」)
- 第2分科会  
(山口市民会館…「進路指導とPTA」)
- 第3分科会  
(山口県健康づくりセンター…「生徒指導とPTA」)
- 第4分科会  
(ANAクラウンプラザホテル宇部…「家庭教育とPTA」)
- 特別第1分科会  
(やまぐちリフレッシュパーク…「熟議」)
- 特別第2分科会  
(渡辺翁記念会館…「高校再編とPTA」)

## 第63回

## 北海道高等学校PTA連合会大会釧路・根室大会要項(案)

- 1 主 催 北海道高等学校PTA連合会  
2 主 管 北海道高等学校PTA連合会 釧路・根室支部  
3 後 援 北海道教育委員会 釧路市 釧路市教育委員会  
根室市 根室市教育委員会 北海道高等学校長協会

4 日 時 平成25年6月14日(金)・15日(土)

日	内 容	時 間	会 場
14日(金)	道高P連総会 受付 開会式・表彰式 講演	10:00～12:00 12:30～13:30 13:30～14:30 14:30～16:00	釧路市 観光国際交流センター
15日(土)	懇親会 受付 懇親会	17:00～17:30 17:30～19:00	釧路キャッスルホテル
15日(土)	受付 分科会	9:00～9:30 9:30～12:00	北海道釧路湖陵高等学校 北海道釧路工業高等学校

## 5 会 場

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| 釧路市観光国際交流センター  | TEL : 0154-31-1993 |
| 釧路市幸町3丁目3番     | TEL : 0154-43-2111 |
| 釧路キャッスルホテル     | TEL : 0154-43-3131 |
| 釧路市大川町2丁目5番    | TEL : 0154-41-1285 |
| 北海道釧路湖陵高等学校    |                    |
| 釧路市緑ヶ岡3丁目1番31号 |                    |
| 北海道釧路工業高等学校    |                    |
| 釧路市鶴ヶ岱3丁目5番1号  |                    |

## 6 大会主題

「価値観の多様化時代子どもたちの主体性を育む意欲的なPTA活動を」  
〔要旨〕

急激に変化する時代の中で、ともすると自分を見失いがちな若者たちが増えている。本来夢多きはずの子どもたちを取り巻く教育環境も、未だ学校・家庭・地域の教育力の低下が叫ばれて久しい状況にある。それらの様々な要因を背景に、今一度心豊かな逞しい青少年を育むために、会員が一堂に会して情報や意見を交換し、新しい時代に向けての方針を探る一助とする。

## 7 大会メッセージ

釧路湿原・根釧台地の風を感じながら、広大な自然と豊かな海に囲まれた道東の地で、いにしえの開拓者達は、皆、壮大な夢を描いた。そこで今、大自然に培われた開拓精神に思いをはせ、子どもたちが自然を敬い、心豊かで逞しく、健やかに生きることを願い、「私たちは子どもたちの応援団、主役は子どもたち」を合い言葉に語り合いましょう。

## 8 分科会構成と研究協議

分科会(2高校で35の分科会を設定)

## 9 講 演

講 師 猛禽類医学研究所代表 獣医師 齊藤 慶輔 様  
(環境省希少野生動植物種保存推進委員)

演 題 「未 定」

10 費 用 参加料 4,000円 懇親会 5,000円  
集録代 1,000円

11 参加申込 第63回北海道高等学校PTA連合会大会(釧路・根室支部大会)参加・宿泊申込書を下記事務局へ、メール kushiroshougyou-z4@hokkaido-c.ed.jp 又は専用FAXにて送付

12 申込締切 平成25年4月30日(火)

13 事 務 局 北海道釧路商業高等学校内  
第63回北海道高等学校PTA連合会釧路・根室支部大会 事務局  
〒084-0910 釧路市昭和中央5丁目10番1号  
TEL : 0154-52-5253

編  
集  
後  
記

う 守子 星A し 目 れ 張た ぶ 委彼子 てき すい いた が いがのまる  
ご皆つ供い 「そと連 北高付 何に つらが ふ 員女、管前野 たく お届心を  
広ざ様、いちもはまと 道会海 Pく 何に たきつ四 ぐら いるよ の星ある  
別まごたを同?すか高だう側いと山名 ふく うな!と人 くら うよ。こた  
山委し協い見じ 力の見つ場所に置に!と言本前 は、美魔女は、西大 いわ うよ。こた  
本委員た。ありすめ所 北P てで てて、校い てて、校い てて、校い てて、校い  
富委員長 が!見ら と極T 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も  
造長

う 守子 星A し 目 れ 張た ぶ 委彼子 てき すい いた が いがのまる  
ご皆つ供い 「そと連 北高付 何に つらが ふ 員女、管前野 たく お届心を  
広ざ様、いちもはまと 道会海 Pく 何に たきつ四 ぐら うな!と人 くら うよ。こた  
別まごたを同?すか高だう側いと山名 ふく うな!と人 くら うよ。こた  
山委し協い見じ 力の見つ場所に置に!と言本前 は、美魔女は、西大 いわ うよ。こた  
本委員た。ありすめ所 北P てで てて、校い てて、校い てて、校い てて、校い  
富委員長 が!見ら と極T 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も  
造長

う 守子 星A し 目 れ 張た ぶ 委彼子 てき すい いた が いがのまる  
ご皆つ供い 「そと連 北高付 何に つらが ふ 員女、管前野 たく お届心を  
広ざ様、いちもはまと 道会海 Pく 何に たきつ四 ぐら うな!と人 くら うよ。こた  
別まごたを同?すか高だう側いと山名 ふく うな!と人 くら うよ。こた  
山委し協い見じ 力の見つ場所に置に!と言本前 は、美魔女は、西大 いわ うよ。こた  
本委員た。ありすめ所 北P てで てて、校い てて、校い てて、校い てて、校い  
富委員長 が!見ら と極T 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も 欲も  
造長